先輩職員から
のメッセージ

千葉東税務署　法人課税部門
（令和２年度入局）

社会のためにも
自分のためにも
なる仕事

▷　現在の業務内容

私が所属している法人課税部門では、会社の税務調査を行っています。税務調査では、会社の帳簿書類等を基に、提出された申告書に誤りがないか確認します。誤りがあった場合には、適正な申告書を提出し、納付するよう促します。ペアを組んで調査に行ったり、部門全員を動員して調査したりすることもあります。

◆　先輩の１日

8：30	出勤・メールチェック
8：45	署を出発
9：00	調査開始、代表者に概況聴取し、帳簿調査
12：15	昼食
13：00	取引先や銀行で聴き取り
16：00	帰署 ～報告・相談 署内で検討作業
17：00	退庁

▷　志望動機

就職活動で悩んでいた時に見た、東京国税局の採用パンフレットにある「世の中の公平性を守る正義」という言葉に胸を打たれ、私もその一員として働きたいと思いました。できることなら社会のために働きたい、その中でも税金を扱う国税専門官の仕事は社会的意義が大きいという点に魅力を感じました。また、他の公務員と違い、国税専門官の仕事は税金に特化しており、税務の専門的な知識が身に付くので、自分のためにもなる仕事だと思い志望しました。

▷　採用後のサポート

研修制度は他の仕事に比べて非常に充実していると感じています。採用後すぐに３か月間の基礎研修、その後約１か月間の専攻税法研修、実務経験数年後には約７か月間の専科研修があります。この他にも若手に向けた分野別の研修や通信研修など、ニーズに合わせた多くの研修が用意されているので、専門的な知識が求められる仕事ではありますが、税務の知識がなくても心配ありません。また、定期的な面談があり相談しやすい環境が整っており、不安なこともきちんと解消される手厚いサポートがあるので、安心して仕事ができます。

▷　やりがい、魅力

税務調査で不正を見つけきちんと指摘できたときにやりがいを感じます。不正を行う人は嘘の証言をしたり、嘘の書類を作成したりして一見正当な取引を装いますが、私たちは１つ１つ事実を確認し、証拠を揃えて、指摘した上で適正な申告を促します。これは非常に難しく大変ですが、その分達成感もあります。真面目な人が損をしてしまうような世の中にならないよう、適正公平な課税を実現するために、正義感を持って仕事ができるという点も国税専門官の魅力だと思います。

Message　勉強等々大変だと思いますが頑張ってください。待ってます！！！